

タイトル	針広混交林の私有林を開放し、「森の保育園」を開設	
概要	「健康の森」として市民に開放し、多種多様な生き物との対話と森林との共生を目指して活動を展開している。	
管理方法・技術的視点	秋田市中心部より南におよそ15kmの都市近郊の里山林。日本海に面した標高70メートルほどに位置する里山集落の一角になだらかな地形景観を形成している。フィールドは、コナラ、ホオノキ、秋田スギなど100種類以上の混合樹種が育つ約30haの市有林を「健康の森」「人と森が共に育つ」と定め、自然林に近い森として市民に開放している。散策道もけもの道や作業道をいかし、森の中央にある池(沼)周辺にもスギの間伐材を用いて遊び場を作るなど、森の地形や樹木を活用して「森の保育園」を実施している。	
備考	「森林は人間の心を癒してくれる」という言葉をヒントに、森林を活用して心身のリフレッシュを図ったり、森を歩くことでリハビリテーションが出来ないかという発想の元、『森と健康』をテーマとして1991年に会員制秋田森の会風のハーモニーを設立。所有森林のうち30haを『健康の森』として開放し活動が始まった。2012年までに幼児を中心に3000人ほどが森を訪れている。	明るく手入れされた「健康の森」の遊歩道
場所・主体	秋田県秋田市 秋田森の会・風のハーモニー	
URL等	http://homepage2.nifty.com/611028/	